

# 一般質問通告表

令和3年第2回始良市議会定例会（6月17日）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6. 堂森 忠夫	1. 高岡公園周辺等の整備について	<p>近年の社会環境は想像以上に変化し、現在、国連が推進するSDGs（持続可能な開発）に世界中が注視する中で、次世代間の育成等を考慮し高岡公園周辺の整備等について以下を問う。</p> <p>(1) 旧加治木町時代に（株）京セラの研修地として、高岡公園周辺の土地を町が取得してから、約30年が経過し、その間に建設予定敷地内2軒の住宅が移転・解体されたが、その後は手付かずである。当時、町へ土地を売却した地域住民の善意を反映した更なる開発整備計画の促進強化に努められないか。</p> <p>(2) 高岡公園周辺の雨水が直下に位置する上木田自治会へ流れる状態である。公園周辺の大型開発を推進し、周辺の雨水排水等の対策を同時に整備できないか。</p> <p>(3) 高岡公園は、桜の名所として賑わったが、最近では桜が枯れて訪れた市民から桜が少ないとの声を多く聴く。公園周辺の山林を購入し、土壌改良等の開発に取り組み、市民の手で桜の植林活動を広め、市民団体が協働しての市民の憩いの場を拡幅する事業を図り、持続可能な地域活性化の推進活動に努められないか。</p> <p>(4) 高岡公園周辺の隈原自治会は、狭い台地であり周辺畑の農地は、約3箇所に分かれ全体では約10ヘクタール位で小規模農家の地権者が多い状態</p>	市長 教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 家庭教育支援事業について</p>	<p>である。今後の持続可能な地域づくり開発を考慮すると、福祉・農業・教育と連携した協創の発想から、未来を拓く人材育成の場として、地域の自然や畑を活用した体験研修場として具体的な計画の推進活動に努められないか。</p> <p>(5) 高岡公園周辺の自治会には多くの空き屋と空き地等があるが、今、SDGsの中で、脱炭素化構築への見本として、空き家等を解体整備して、太陽光発電機設置の事業化を図れないか。</p> <p>(1) 多種多様な社会となり、それぞれの家庭環境があると察するが、未来を拓く子供たちの夢を実現化するためには、官民一体となった社会組織強化を図り、各団体と連携した家庭教育支援の拡充が必要であると考えが見解を示せ。</p> <p>(2) 国の制度の中で家庭教育支援チームのシステムがあるが、今後の青少年育成強化を図るなかで、国の制度を多いに活用した事業展開を図れないか。</p> <p>(3) 全国家庭教育支援協議会が結成されている。他市などの取組状況を調査し、始良市家庭教育支援条例を制定し、社会全体で教育弱者の支援強化を図る制度運営に取り組めないか。</p>	<p>教育長</p>
	<p>3. 各組織の見直しについて</p>	<p>今後コロナ禍による経済不況の中で、企業の倒産等で失業者が多くなると察する。その影響で税収減が見込まれるなか、市役所内の組織の見直しを促進すべきではないか。</p>	<p>市 長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	4. 高等教育機関設置について	市長公約の高等教育（大学設置）について、調査報告書が議会へ提出されたが、今の社会状況から判断すると、文部科学省が所管する大学設置は、費用対効果から判断すると厳しいと捉える。SDGsを視野に入れ、各省庁が連携協同した組織運営の下に、若者を育成指導する大学設置は模索できないか。	市 長 教育長
7. 湯川 逸郎	1. 2連ボックスを活用しての街づくりについて	<p>(1) 人口増に伴い、住宅用地等の開発が進む中において、排水対策が追い付かない状況であるように思うが、どのような計画がなされているか。</p> <p>(2) 以前、2連ボックスを延長した構想がなされていたと思うが、なぜ計画変更がされたのか問う。</p> <p>(3) 人口8万人を見据えて、2連ボックスを活用した道路整備、排水対策もされる計画であったと思うが、当時の計画を再度見直す考えはないか問う。</p>	市 長
8. 森川 和美	1. 新型コロナウイルスワクチン接種について	<p>新型コロナウイルスワクチンの高齢者向け接種が6月1日から始まった。ワクチンの供給は各自治体に2週間ごとに届くとのこと。届いたワクチンをいかに円滑に、そして迅速に希望者全員に接種するかが最重要課題である。</p> <p>(1) 高齢者のワクチン接種は7月まで終了させるよう国から説明があったと聞く。一人で接種場所に行くのが困難な人への移動支援や訪問接種も実施するべきと考えるがどうか。</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 重富・始良・帖佐3駅の整備について</p>	<p>(2) ワクチン廃棄を防ぐための予約キャンセル時の対応などはどのように考えているか。</p> <p>(3) ワクチン接種は努力義務となっているが、接種しない人、接種できない人への対応をどのように考えているか。</p> <p>また、接種をめぐる差別行動が懸念されるがどのように考えるか。</p> <p>国は64歳以下を対象とするワクチン接種の一般接種で基礎疾患のある人、ない人の接種を同時並行で進めることを可能にする方針を固めたとある。同時に一般接種を早めるよう自治体に体制づくりを求めているが、本市は、今後一般接種体制をどのように進めていく考えか。集団接種会場を設置するのか。</p> <p>(1) 重富駅、始良駅のトイレの洋式化についての見解を問う。</p> <p>(2) 重富駅、始良駅のホームへのバリアフリー化についての見解を問う。</p> <p>(3) 始良駅の待合所整備についての見解を問う。また、線路沿いの防犯灯設置が望まれるが見解を問う。</p> <p>(4) 帖佐駅前開発について進捗状況と今後の進め方について説明を求める。</p> <p>(5) 3駅の改札口反対側の整備について見解を問う。</p> <p>(6) 3駅の駐輪場の現状をどのように捉えているのか。</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
9. 新福 愛子	1. 糖尿病重症化予防の取組について	<p>コロナ禍において、糖尿病の方の重症化リスクが注目されている。新型コロナウイルス感染症から命を守るためにも、糖尿病の方は、今まで以上に血糖コントロールに気を配る必要があるといわれている。新型コロナウイルス感染症から市民の命を守る観点からも、糖尿病重症化予防対策を強化すべきと考える。本市における取組を問う。</p>	市 長 教育長
	2. 生理の貧困について	<p>「生理の貧困」とは、経済的な理由などで生理用品を購入や利用ができない状況を示し、コロナ禍において世界各国で問題となっている。任意団体「#みんなの生理」が行ったオンラインアンケート調査によると5人に1人の若者が購入に苦勞している実態や、生理を原因として学校を欠席・早退・遅刻したなど、学校生活に十分に参加できていない実態等も明らかになった。本市においてもコロナ禍における「生理の貧困」をはじめとする女性の実態を把握し、負担軽減に対する取組が必要と考える。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1) 民間からの寄付等で生理用品を集め、防災備蓄品の食料入替時期の分とともに、生活に困窮する女性への配布を行っている自治体もある。本市の取組を問う。</p> <p>(2) 拡充された内閣府の地域女性活躍交付金等を活用し、生理用品の提供を検討できないか。</p> <p>(3) 学校や公共施設の個室トイレに、生理用品を無償で設置提供する先進地の取組を調査し、本市でも実施する考えはないか。</p>	市 長 教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 加治木総合支所内の資源物集荷所の改善について</p>	<p>(4) 困難に直面する女子児童や生徒が、声をあげやすい教育現場の対応に関する考えを問う。</p> <p>(5) 困難を抱える女性が、話しやすく相談しやすい環境づくりと場の設置を検討できないか。</p> <p>(6) 若い世代に合ったツールを活用し、速やかに必要な支援にたどりつけるような情報発信を検討できないか。</p> <p>加治木総合支所内の資源物集荷所は、週末の土曜・日曜ともなると、終日多くの搬入者で混みあっている。これまで市民の声を受けて進めた改善点と複合新庁舎が完成するまでの課題を問う。</p>	市 長
10. 竹下 日出志	<p>1. 新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p>政府は、全国的な感染拡大に対応するため、緊急事態宣言、まん延防止等重要措置の延長・追加などの対策がとられている。</p> <p>こうした取組のなかで、今まで以上の感染予防対策の実施や医療提供体制の拡充とともに、何よりも始良市民への円滑なワクチン接種を進めることが重要である。さらにコロナワクチン接種は、今までにない国民的事業であり、希望する全ての市民のために、万全の準備が必要と考える。</p> <p>(1) 自力で接種会場に赴くことが困難な接種希望者等のため、地方創生臨時交付金を活用し、移動のためのタクシーの活用など、必要な支援策を検討できないか。また、必要な場合は訪問診療による接種も検討する考えはないか。</p>	市 長 教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. G I G Aス쿨構想について</p>	<p>(2) 基礎疾患を有する方や、障がい者の方々へのきめ細やかな配慮を行い、速やかな予約につながるよう特段の取組を実施できないか。</p> <p>(3) 視覚・聴覚障害、精神疾患などのある接種希望者に対して、事前の情報提供の充実と医療機関での円滑な接種に必要な手話通訳や筆談ボードなどの準備ができるよう関係機関に協力要請できないか。</p> <p>(4) 小・中学校の教職員、幼稚園教諭、保育士等子育て支援に係る方や教育実習・医療福祉関係の学生について優先接種を実施できないか</p> <p>(5) 予約接種の急なキャンセルなどで余ったワクチンは廃棄しなければならない。そこでワクチンの廃棄をなくすため、キャンセルが出たときに、すぐに接種を受ける方を募集する考えはないか。</p> <p>(6) 先行予約期間における処遇として、9月に海外に留学する学生について、ワクチン接種が義務付けられていることから、留学するまでに2回の接種が実施できるように配慮する考えはないか。</p> <p>日本の教育はICTの環境整備が遅れていることで、授業のデジタル機器の活用も世界的に最下位であることが挙げられる。</p> <p>これからの授業においては、学力をつけることと併せて、「情報を活用する力」を育成することが極めて重要であり、それを実現する理念がG I G Aス쿨構想である。</p>	<p>市 長 教育長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 避難情報対策について</p>	<p>(1) 熊本市では、「新時代の学び」に向けた1人1台タブレット端末の貸与について、児童・生徒編、保護者編、教師編のリーフレットを作成して、新しい時代を生きる子どもたちのために、分かりやすく解説している。本市でもそれぞれにICT活用に取り組めるようにリーフレットを作成する考えはないか。</p> <p>(2) 本市では、教師がICTを効果的に活用して、指導力を高めていくために、どのように取り組む考えか。</p> <p>(3) 情報モラル教育の充実や、有害情報対策などへの取組を問う。</p> <p>(4) 学習用デジタル教科書を導入した場合の教育的効果について問う。</p> <p>災害から住民を守るために市区町村が発令していた避難勧告が廃止され、避難指示に一本化された。避難情報を分かりやすく伝える形に見直して、気象に関する詳しい知識を持っていない人も逃げ遅れることがないように促す狙いがある。</p> <p>災害が起きやすい山間部や河川周辺に住んでいる高齢者をはじめとする災害弱者は少なくない。目の前に迫っている危険を伝えていち早く安全な場所に避難してもらうことが欠かせない。</p> <p>(1) 今回の見直しで、こうした災害弱者に対する避難支援策も打ち出された。本市では、手助けが必要な人ごとに避難ルートや避難先を事前に決める「個別避難計画」を作成する考えはないか。</p> <p>(2) 鹿児島市は、災害時に開設した避難所の混み具合を地図で示し、市民</p>	<p>市 長 教育長</p>



氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>4. ヘルプマークの啓発について</p>	<p>がスマートフォンやパソコンで確認できるシステムを6月1日から導入し、新型コロナウイルス対策として定員の半数程度で避難所を運営しており、混雑を避けるため避難をためらう心理の解消や避難分散化を狙っている。本市でも、避難所施設の混雑情報を配信するサービスを提供する考えはないか。</p> <p>鹿児島県は令和元年から県主導で「ヘルプマークの啓発」に取り組んでいる。</p> <p>外見からは、どのような配慮等が必要かわからない人が援助等を受けやすくなるよう、ストラップ型のヘルプマークを作成・配布を計画している。</p> <p>本市でも、配慮を必要か分からない人がより援助を得やすくなるような取組を考えないか。</p>	<p>市 長 教育長</p>